

令和 7 年度
(2025 年度)

信州大学大学院 総合人文社会科学研究科

総合人文社会科学専攻
心理学分野

履修案内

令和7年度信州大学大学院 総合人文社会科学研究科
総合人文社会科学専攻心理学分野 履修案内

目次

2025 年度 学年暦	1
学位授与の方針	5
履修について	
1. 修了要件と履修方法	6
2. 履修に関する手続き	7
3. 履修上の注意事項	7
4. 成績の疑義申立	7
5. 研究計画	7
6. 修士論文	8
7. 長期履修学生制度について	8
8. 公認心理師資格について	8
開設授業科目一覧の見方	10
開設授業科目一覧	11
大学院共通教育用科目について	14
心理学分野教員名簿	15
事務窓口	15
校舎配置図	16
(巻末資料)	
・キャンパス情報システムについて	27
・キャンパス情報システム ユーザー登録の方法	28
・「Web による履修登録・成績確認」操作手引書	31
・eALPS (信州大学共通教育基盤システム) 利用の手引	35
・信州大学における授業の出席に関する要項	38
・信州大学における学校保健安全法に基づく出席停止に関する要項	40
・学校保健安全法施行規則第 18 条に規定する感染症にかかった場合 等の手続について	41
・信州大学の学修・教育における AI 活用に関するガイドライン	43

2025年度 総合人文社会科学部総合人文社会科学専攻
心理学分野（松本キャンパス）学年暦

前期								後期									
	日	月	火	水	木	金	土	備考		日	月	火	水	木	金	土	備考
4			1	2	3	④	5	4日 入学式	10				1 水1	2 木1	3 金1	4	14日 月曜日の授業を実施
	6	⑦	8	9	10 木1	11 金1	12	7日 ガイダンス 10日 前期授業開始		5	6 月2	7 火2	8 水2	9 木2	10 金2	11	
	13	14 月1	15 火1	16 水1	17 木2	18 金2	19	21日 健康診断		12	13	14 月3	15 水3	16 木3	17 金3	18	
	20	21 月2	22 火2	23 水2	24 木3	25 金3	26			19	20 月4	21 火3	22 水4	23 木4	24 金4	25	
	27	28 月3	29	30 水3						26	27 月5	28 火4	29 水5	30 木5	31 金5		
5					1 火3	2 月4	3	1日 火曜日の授業を実施 2日 月曜日の授業を実施	11							1	5日 月曜日の授業を実施
	4	5	6	7 水4	8 木4	9 金4	10	2		3	4 火5	5 月6	6 木6	7 金6	8		
	11	12	13	14 月5	15 火4	16 水5	17	9		10	11 月7	12 火6	13 水6	14 木7	15		
	18	19	20	21 月6	22 火5	23 水6	24	16		17	18 月8	19 火7	20 水7	21 木8	22		
	25	26	27	28 月7	29 火6	30 水7	31	23		24	25	26	27 月9	28 金9	29		
									30								
6	1	2	3	4	5	6	7		12		1	2	3	4	5	6	27日～ 冬季休業(1/4まで)
	8	9	10	11	12	13	14			7	8	9	10	11	12	13	
	15	16	17	18	19	20	21			14	15	16	17	18	19	20	
	22	23	24	25	26	27	28			21	22	23	24	25	26	27	
	29	30								28	29	30	31				
7			1 火11	2 水12	3 木12	4 金12	5	30～31日 期末試験期間	1					1	2	3	16日 臨時休業日 (大学入学共通テスト準備)
	6	7	8	9	10	11	12			4	5	6	7	8	9	10	
	13	14	15	16	17	18	19			11	12	13	14	15	16	17	
	20	21	22	23	24	25	26			18	19	20	21	22	23	24	
	27	28	29	30	31					25	26	27	28	29	30	31	
8						1 金16	2	1～5日 期末試験期間 6日～ 夏季休業(9/28まで)	2	1	2	3	4	5	6	7	26～30日 期末試験期間 31日～ 春季休業(3/31まで)
	3	4	5	6	7	8	9	8		9	10	11	12	13	14		
	10	11	12	13	14	15	16	15		16	17	18	19	20	21		
	17	18	19	20	21	22	23	22		23	24	25	26	27	28		
	24	25	26	27	28	29	30										
	31																
9		1	2	3	4	5	6	29日～ 後期授業開始	3	1	2	3	4	5	6	7	21日 学位記授与式
	7	8	9	10	11	12	13			8	9	10	11	12	13	14	
	14	15	16	17	18	19	20			15	16	17	18	19	20	21	
	21	22	23	24	25	26	27			22	23	24	25	26	27	28	
	28	29	30							29	30	31					



振替授業日



期末試験期間



休業日

○ 入学式・ガイダンス等

授業時限	1	2	3	4	5	6
時間	9:00～10:30	10:40～12:10	13:00～14:30	14:40～16:10	16:20～17:50	18:00～19:30

心理学分野（専門領域：実験心理学領域，社会心理学領域）

学年開始	4月1日(火)
入学式	4月4日(金)
ガイダンス	4月7日(月)
前期授業開始	4月10日(木)
前期履修登録期間	4月7日(月)～4月22日(火)
前期履修登録確認・訂正期間	4月24日(木)～4月29日(火)
学位論文題目提出期限	6月2日(月)
前期授業終了	7月29日(火)
前期試験	7月30日(水)～8月5日(火)
夏季休業	8月6日(水)～9月28日(日)
後期授業開始	9月29日(月)
後期履修登録期間	9月17日(水)～10月13日(月)
後期履修登録確認・訂正期間	10月15日(水)～10月21日(火)
学位論文提出期限	12月25日(木)
冬季休業	12月27日(土)～1月4日(日)
後期授業終了	1月23日(金)
後期試験	1月26日(月)～1月30日(金)
春季休業	1月31日(土)～
学位記授与式	3月21日(土)

2025年度 総合人文社会科学部総合人文社会科学専攻
心理学分野（長野（教育）キャンパス）学年暦

前期										後期									
	日	月	火	水	木	金	土	備考			日	月	火	水	木	金	土	備考	
4			1	2	③	④	5	3日 分野ガイダンス 4日 入学式 3・4日 学生定期健康診断 1日～14日 履修登録期間 7日 前期授業開始日 16日～22日 履修登録確認・修正期間 30日 研究計画書提出期限 [M1]		10				1	2	3	4	3日 後期授業開始日 ～13日 履修登録期間 14日 月曜日の授業を実施 15日～21日 履修登録確認・修正期間	
	6	7	8	9	10	11	12				5	6	7	8	9	10	11		
	13	14	15	16	17	18	19				12	13	14	15	16	17	18		
	20	21	22	23	24	25	26				19	20	21	22	23	24	25		
	27	28	29	30							26	27	28	29	30	31			
5					1	2	3	1日 火曜日の授業を実施 2日 月曜日の授業を実施 30日 学位論文題目届等提出期限 [M2]		11							1	5日 月曜日の授業を実施 22日 【教育学部】 学校推薦型選抜 27日 月曜日の授業を実施	
	4	5	6	7	8	9	10				2	3	4	5	6	7	8		
	11	12	13	14	15	16	17				9	10	11	12	13	14	15		
	18	19	20	21	22	23	24				16	17	18	19	20	21	22		
	25	26	27	28	29	30	31				23 30	24	25	26	27	28	29		
6	1	2	3	4	5	6	7	1日 開学記念日 22日 学位論文等提出期限 [M2] 26日～ 冬季休業 1月4日		12		1	2	3	4	5	6	22日 学位論文等提出期限 [M2] 26日～ 冬季休業 1月4日	
	8	9	10	11	12	13	14				7	8	9	10	11	12	13		
	15	16	17	18	19	20	21				14	15	16	17	18	19	20		
	22	23	24	25	26	27	28				21	22	23	24	25	26	27		
	29	30									28	29	30	31					
7			1	2	3	4	5	14日 臨時休業日 16日～28日 期末試験期間 (17日、18日、23日を除く) 23日 臨時休業日 29日～ 夏季休業 10月2日		1					1	2	3	16日 臨時休業日 (大学入学共通テスト (17日・18日) 準備) 26日～30日 期末試験期間 31日～ 春季休業 31日 総合人文社会科学部 入試（後期）	
	6	7	8	9	10	11	12				4	5	6	7	8	9	10		
	13	14	15	16	17	18	19				11	12	13	14	15	16	17		
	20	21	22	23	24	25	26				18	19	20	21	22	23	24		
	27	28	29	30	31						25	26	27	28	29	30	31		
8						1	2	8日 オープンキャンパス 12日～18日 校舎施設／ 教職員夏季一斉休業 30日 構内全域停電（定期点検）		2	1	2	3	4	5	6	7	2日 修士論文口述試験 [M2] 25日・【教育学部】 一般選抜（前期日程） 26日 一般選抜（後期日程）	
	3	4	5	6	7	8	9				8	9	10	11	12	13	14		
	10	11	12	13	14	15	16				15	16	17	18	19	20	21		
	17	18	19	20	21	22	23				22	23	24	25	26	27	28		
	24 30	25	26	27	28	29	30												
9		1	2	3	4	5	6	19日 【教育学部】総合型選抜 20日 総合人文社会科学部 入試（前期） 22日～ 履修登録期間 10月13日 30日 修士論文中間発表動画提出 期限 [M2]		3	1	2	3	4	5	6	7	12日 【教育学部】 一般選抜（後期日程） 22日 長野地区卒業証書・ 学位授与式	
	7	8	9	10	11	12	13				8	9	10	11	12	13	14		
	14	15	16	17	18	19	20				15	16	17	18	19	20	21		
	21	22	23	24	25	26	27				22	23	24	25	26	27	28		
	28	29	30								29	30	31						

前期授業期間（期末試験期間含む）：4月7日（月）～7月28日（月）

後期授業期間（期末試験期間含む）：10月3日（金）～1月30日（金）

※科目により期末試験期間に授業を行う場合がある。シラバス等を参照すること。

赤字 祝日(振替休日)／校舎施設・教職員夏季一斉休業



振替授業日



期末試験期間



休業日

○ ガイダンス・健康診断等

授業時間割 長野（教育）キャンパス

授業時間	1	2	3	4	5	6
時間	8：40～10：20	10：30～12：10	13：00～14：40	14：50～16：30	16：40～18：20	18：30～20：10

心理学分野（専門領域：発達科学・認知科学・人間科学領域，臨床心理学コース） 長野（教育）キャンパス	
学年開始	4月1日(火)
入学式	4月4日(金)
ガイダンス	4月3日(木)
前期授業開始	4月7日(月)
前期履修登録期間	4月1日(火)～4月14日(月)
前期履修登録確認・訂正期間	4月16日(水)～4月22日(火)
学位論文題目提出期限	5月30日(金)
前期授業終了	7月18日(金)
前期試験	7月16日(水), 7月22日(火), 7月24日(木)～7月30日(火)
夏季休業	7月29日(火)～10月2日(木)
後期授業開始	10月3日(金)
後期履修登録期間	9月22日(月)～10月13日(月)
後期履修登録確認・訂正期間	10月15日(水)～10月21日(火)
学位論文提出期限	12月22日(月)
冬季休業	12月26日(金)～1月4日(日)
後期授業終了	1月23日(金)
後期試験	1月26日(月)～1月30日(金)
春季休業	1月31日(土)～
学位記授与式	3月22日(日)

総合人文社会科学研究科心理学分野学位授与の方針

心理学分野では、総合人文社会科学研究科（総合人文社会科学専攻）の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に則り、社会の課題を分析解明してその解決策を提案するとともに、心理学分野の地域中核人材・研究者として不可欠な以下の知識や能力を十分に培った学生に対して、「修士（心理学）」の学位を授与する。臨床心理学コースの学生については、さらに人々の心の健康の保持増進に資する専門家として必要な知識と能力を十分に培った学生に対して、「修士（心理学）」の学位を授与する。

成績評価の公正さと透明性を確保するため、成績の評定は、各科目に掲げられた授業の狙い・目標に向けた到達度をめやすとして採点する。学位論文に係る評価並びに修了の認定は、客観性及び厳格性を確保するため、その基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準に従って適切に行う。

1. 専門基礎力

心理学分野の高度な知識・技能を有する。

2. 分析力・応用力

量的・質的分析方法を身につけると同時に、地域・社会・経済の抱える課題について、課題解決に必要な情報を収集する能力及び収集した情報を適切に分析する能力を有する。各領域の特徴を学び多面的に展開できる応用力を有する。資格取得を目指すものは、心理に関する支援を要する者の心理状態を分析する力、心理学分野の知識・技能を相談及び助言に応用する能力を有する。

3. 提案力

多領域のステークホルダーを動員し、地域・社会の課題に対して主体的に取り組みながら、独創的な提案を行う力、問題解決に不可欠な総合的なシナリオを提示できる提案力を有する。資格取得を目指すものは、心理に関する効果的な支援を提案できる能力を有する。

4. 俯瞰力

人間と社会を探究する学問分野間の総合的な知見を活かし、俯瞰的な視野で課題を捉える力を有する。

5. 倫理観

心理学分野の地域中核人材・研究者として備わっているべき倫理観を有する。資格取得を目指すものは、さらに専門職としての法的義務や倫理についての知識を有する。

履修について

1. 修了要件と履修方法

修了要件と履修方法（授業科目や単位数）は入学年度ごとに異なります。履修しなければいけない科目は、入学年度の「学生便覧」で確認してください。

【心理学分野(専門領域:実験心理学, 社会心理学)】(2023 年度入学生のみ)

2 年以上在学し、共通基幹科目群 8 単位以上、専門基盤科目群 4 単位以上、専門発展科目群 16 単位以上を含む合計 30 単位以上を修得する。かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

心理学分野（専門領域：実験心理学領域, 社会心理学領域）			
松本キャンパス			
科目区分		単位数	
共通基幹科目群	共通基礎科目	選択	4 単位
	分野横断科目	必修	4 単位
専門基盤科目群	心理学分野コア科目	選択	4 単位以上
専門発展科目群		選択	16 単位以上

※自身の所属する分野以外の分野の科目については履修を推奨します。必修ではありませんが、修得した単位は修了単位数に含みます。

【心理学分野(専門領域:発達科学・認知科学・人間科学)】

2 年以上在学し、共通基幹科目群 8 単位以上、専門基盤科目群 8 単位以上、専門発展科目群 12 単位以上を含む合計 30 単位以上を修得する。かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

心理学分野（専門領域：発達科学・認知科学・人間科学領域）			
長野(教育)キャンパス			
科目区分		単位数	
共通基幹科目群	共通基礎科目	選択	4 単位
	分野横断科目	必修	4 単位
専門基盤科目群	心理学分野コア科目	必修	8 単位
専門発展科目群	アクションリサーチ系科目	選択	2 単位
		選択	10 単位以上

※自身の所属する分野以外の分野の科目については履修を推奨します。必修ではありませんが、修得した単位は修了単位数に含みます。

【心理学分野(臨床心理学コース)】

2 年以上在学し、共通基幹科目群 8 単位以上、専門基盤科目群 8 単位以上、専門発展科目群 12 単位以上を含む合計 30 単位以上を修得する。かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること

心理学分野臨床心理学コース			
長野(教育)キャンパス			
科目区分		単位数	
共通基幹科目群	共通基礎科目	選択	4 単位
	分野横断科目	必修	4 単位
専門基盤科目群	心理学分野コア科目	必修	8 単位
専門発展科目群	アクションリサーチ系科目	選択	2 単位
		選択	10 単位以上

※自身の所属する分野以外の分野の科目については履修を推奨します。必修ではありませんが、修得した単位は修了単位数に含みます。

2. 履修に関する手続き

(1) 履修計画

入学後、修了要件や対象科目を確認し、指導教員と相談のうえ2年間の履修計画を立ててください。履修登録は指定の期間内に行う必要があります。

(2) 履修登録

① 履修登録の方法

授業担当教員から履修許可を得た科目は、履修登録期間中にW e b 履修登録（キャンパス情報システム）から履修登録を各自行ってください。

ただし、2年生は修了見込み証明書発行準備のため4月の履修登録期間内に当該年度履修を予定している前期・後期・通年科目全てを登録してください。

② 履修登録確認

W e b 履修登録した科目に間違いがないか、指定の期間（履修登録確認修正期間）に確認を行います。

③ 受講手続きの完了について

受講手続きはW e b 履修登録が終了して完了となります。履修登録期間中に授業担当教員から履修許可を得ただけでは受講手続きは完了していないので注意してください。

3. 履修上の注意事項

- (1) 松本キャンパスと長野（教育）キャンパスでは授業時間や開講日が異なるため注意して履修計画を立ててください。
- (2) 授業科目の履修及び研究においては指導教員の指導を受けてください。
- (3) 授業科目の履修は、領域またはコースごとに指定された科目を履修し修得してください。
- (4) 「専門基盤科目群」及び「専門発展科目群」の授業科目は、自身が所属する分野またはコースで指定された科目から修得してください。
- (5) 各授業は、おおむね15時間から45時間までの範囲で定める授業時間をもって1単位としていますが、臨床心理学コースを対象としている実習に限り、30時間以上の授業時間をもって1単位とします。

4. 成績の疑義申立

成績の疑義申し立ては当該科目の成績が開示されてから1週間以内（土日含む）に所属の学務係へ文書の形（書式指定）で申し立ててください。

5. 研究計画

入学後、指導教員と相談のうえ研究題目を決定し、研究内容、研究方法並びに研究計画を「研究指導計画書」により所定の期日までに提出してください。原則として各年度4月末日までに学務係及び指導教員に各1部提出してください。

研究計画に変更が生じた場合は、変更後の研究指導計画書を再度提出してください。

6. 修士論文

学位論文審査及び最終試験については、「信州大学大学院総合人文社会科学研究科学学位論文審査及び最終試験並びに修了判定実施要項」に基づき行います。

学位論文審査を希望する者は修了予定年度の5月（松本キャンパスにおいては、5月末日が休日に当たるときは、その後の直近の休日以外の日）に題目届を提出後、12月に学位論文等を提出する必要があります。詳細については別途学務係及び分野から指示を行います。

7. 長期履修学生制度について

計画的な長期在学・履修により就学の便宜と授業料の軽減を図る「長期履修学生制度」があります。制度の概要は以下のとおりです。詳細については学務係に問い合わせてください。

（1）申請資格

原則として職業を有している社会人とする。

（2）長期履修の開始日

原則として年次の始め

（3）長期履修の在学年限

4年間を超えることはできない。

（4）申請手続き

指導教員と相談の上、所定の期間内に「長期にわたる教育課程の履修申請書」を提出すること。

8. 公認心理師資格について

（1）公認心理師とは

公認心理師法に規定された国家資格で、公認心理師試験に合格した者が公認心理師の資格を有することができます。公認心理師登録簿への登録を受け、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行うことを業とする者をいいます。

（1）心理に関する支援を要する者の心理状態の観察、その結果の分析

（2）心理に関する支援を要する者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助

（3）心理に関する支援を要する者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助

（4）心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

（2）公認心理師の資格

公認心理師試験に合格した者が公認心理師の資格を有することができます。ただし、公認心理師試験を受験するためには以下の受験資格を満たす必要があります。

【公認心理師試験の受験資格】

公認心理師として必要な知識及び技能について、主務大臣が公認心理師試験を実施する。受験資格は、以下の者に付与する。

① 大学において主務大臣指定の心理学等に関する科目を修め、かつ、大学院において主務大臣指定の心理学等の科目を修めてその課程を修了した者等

② 大学で主務大臣指定の心理学等に関する科目を修め、卒業後一定期間の実務経験を積んだ者等

③ 主務大臣が①及び②に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めた者

（3）科目の修得方法（上記①の方法で受験資格を取得する場合）※大学院における科目修得
大学院において修得する主務大臣指定の心理学等に関する科目は10科目です。大学院在学中に全て修得する必要があります。本研究科における開講科目は別表に示すとおりです。

(別表)

主務大臣指定の心理学等に関する科目		本研究科開設の左記に該当する科目
1	保健医療分野に関する理論と支援の展開	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）
2	福祉分野に関する理論と支援の展開	障害児・障害者心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）
3	教育分野に関する理論と支援の展開	教育分野に関する理論と支援の展開
4	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
5	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	社会心理学特論（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）
6	心理的アセスメントに関する理論と実践	臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）
7	心理支援に関する理論と実践	臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）
8	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）
9	心の健康教育に関する理論と実践	心の健康教育に関する理論と実践
10	心理実践実習	心理実践実習Ⅰ 臨床心理実習Ⅱ（心理実践実習Ⅱ） 臨床心理実習Ⅲ（心理実践実習Ⅲ） 臨床心理実習Ⅳ（心理実践実習Ⅳ） 臨床心理実習Ⅴ（心理実践実習Ⅴ）

注）心理実践実習は人数が定められていることから、受講制限を行う場合がある。

開設授業科目一覧表の見方

- 本表には、共通基幹科目群（研究科共通科目）、心理学分野の専門基盤科目群及び専門発展科目が記載されています。
- 履修しなければいけない科目は、「学生便覧」で確認し、**学生便覧の授業科目名**で本表の科目を参照してください。
- 各項目の注意事項
 - ・ 履修登録コード……学期始めの履修登録時に使用(WE B入力)するコード
 - ・ 対象カリ……履修し単位を取得できる入学年度を示します。「継続」の記載があれば全ての入学年度が履修できます。
「23UA」表記の科目は23UAの学生のみ履修できます。
「24UA～」表記の科目は23UA以前の学生は履修できません。
 - ・ 担当教員……名前の後に「非」と記載のある教員は非常勤のため授業日(時)のみ来学します。学部担当教員を通して連絡してください。
 - ・ 開設学期等……「週時数」又は「集中」が記載されている学期に開講されます。**前後期にまたがって記載があるのは「通年」授業**です。
 - ・ 履修年次……授業を履修するのに適した学年です。やむを得ず指定外の学年で希望する場合は、授業担当教員に相談してください。
 - ・ 備考……「本年度休講」：本年度開講しない授業 / 「隔年開講」：隔年授業（2年ごとに開講される授業）
 - ・ 時間割……その授業の開講曜日・時限・教室を示します。学期始めは変更がありますので担当教員の指示や掲示等を毎日確認してください。
 - ・ 受講対象……所属する領域またはコースにより履修できる科目が異なります。
 - ・ 開講場所……授業科目により開講キャンパスが異なります。開講キャンパスにより授業時間が異なりますので十分注意してください。

【授業時間】

松本キャンパス

授業時限	1	2	3	4	5	6
時間	9：00～10：30	10：40～12：10	13：00～14：30	14：40～16：10	16：20～17：50	18：00～19：30

長野（教育）キャンパス

授業時限	1	2	3	4	5	6
時間	8：40～10：20	10：30～12：10	13：00～14：40	14：50～16：30	16：40～18：20	18：30～20：10

総合人文社会科学専攻 心理学分野 令和7年度(2025年度)開設授業科目一覧

履修登録コード	授業科目名	対象力リ	授業形態	単位数	履修年次	履修区分	開設学期等		担当教員	備考	時間割			受講対象		開講場所		
							前期	後期			曜日	時限	教室	実験心理学領域 社会心理学領域 発達科学・認知科学・	臨床心理学コース	松本	長野	
							通時間数	通時間数										
共通基幹科目群 共通基礎科目																		
UA111501	解析手法論	継続	講義	2	1・2	選択	2		速水香織 ほか	・UA111501またはUA102500のいずれか一科目選択必修 ・松本キャンパス在学生はUA111501を履修すること	水	6			●	●	●	
UA102500	解析手法論Ⅰ・心理統計法特論	継続	講義	2	1・2	選択		2	島田英昭, 三和秀平	・UA111501またはUA102500のいずれか一科目選択必修 ・長野(教育)キャンパス在学生はUA102500を履修すること	金	2	N102		●	●	●	
UA104500	解析手法論Ⅱ・心理学研究法特論	継続	講義	2	1・2	選択	2		島田英昭, 三和秀平		金	2	N303		●	●	●	
UA105500	人文社会科学研究者倫理A	継続	講義	2	1・2	選択	2		金井直 ほか	・UA105500またはUA106500のいずれか一科目選択必修 ・松本キャンパス在学生はUA105500を履修すること	月	5			●	●	●	
UA106500	人文社会科学研究者倫理B	継続	講義	2	1・2	選択	2		水口崇	・UA105500またはUA106500のいずれか一科目選択必修 ・長野(教育)キャンパス在学生はUA106500を履修すること	月	2	N303		●	●	●	
共通基幹科目群 分野横断科目																		
UA212600	人文社会科学修論課題合同発表	継続	演習	2	2	必修	集中	集中	高橋（知）、上村, 越智, 島田, 茅野, 水口, 高柳, 友川, 高橋, 小野（貴）、篠田, 三和, 向井, 森下, 瀧, 安達, 林, 小野（文）、佐藤, 下山, 宮地, 谷塚, 濱崎 ほか		集中	集中			●	●	●	●
UA213500	社会課題別PBL	継続	演習	2	1	必修		集中	越智, 高柳, 篠田, 菊池 ほか		集中	集中			●	●	●	●
専門基盤科目群 心理学分野コア科目																		
UAD01600	心理学研究指導Ⅰ	継続	演習	2	2	必修	2		高橋(知), 島田, 茅野（理）、越智, 上村, 高橋（史）、高柳, 小野（貴）、水口, 友川, 篠田, 三和, 向井, 瀧, 森下, 安達, 佐藤, 下山, 林, 宮地, 谷塚, 植原, 奥村	・長野(教育)キャンパス在学生のみ必修					●	●	●	
UAD02600	心理学研究指導Ⅱ	継続	演習	2	2	必修		2	高橋(知), 島田, 茅野（理）、越智, 上村, 高橋（史）、高柳, 小野（貴）、水口, 友川, 篠田, 三和, 向井, 瀧, 森下, 安達, 佐藤, 下山, 林, 宮地, 谷塚, 植原, 奥村	・長野(教育)キャンパス在学生のみ必修					●	●	●	
UAD03500	心理学総合演習Ⅰ	継続	演習	2	1	必修	2		高橋(知), 島田, 茅野（理）、越智, 上村, 高橋（史）、高柳, 小野（貴）、水口, 友川, 篠田, 三和, 向井, 瀧, 森下, 安達, 佐藤, 下山, 林, 宮地, 谷塚, 植原, 奥村	・長野(教育)キャンパス在学生のみ必修					●	●	●	
UAD04500	心理学総合演習Ⅱ	継続	演習	2	1	必修		2	高橋(知), 島田, 茅野（理）、越智, 上村, 高橋（史）、高柳, 小野（貴）、水口, 友川, 篠田, 三和, 向井, 瀧, 森下, 安達, 佐藤, 下山, 林, 宮地, 谷塚, 植原, 奥村	・長野(教育)キャンパス在学生のみ必修					●	●	●	
UAD05500	心理学理論研究	23UA	演習	2	1	選択	2		今井章, 高瀬弘樹, 岡本卓也, 白井真理子		火	5			●		●	
UAD06500	心理学総合演習	23UA	演習	2	1	選択		2	今井章, 高瀬弘樹, 岡本卓也, 松本昇, 白井真理子		火	5			●		●	

専門発展科目群 アクションリサーチ系科目																			
UAE01600	発達・教育心理学実習	継続	実習	2	2	選択	集中	集中	島田 茅野（理） 越智、高柳、小野（貴）、水口、友川、三和、森下、瀧、安達、林、谷塚、宮地、下山、佐藤、楠原、奥村	・長野(教育)キャンパス在学生のみ履修対象	集中	集中					●	●	●
UAE02600	実験心理学実習	23UA	実習	2	2	選択		2	今井章、高瀬弘樹		月	1					●		●
UAE03600	社会心理学実習	23UA	実習	2	2	選択	2		岡本卓也、白井真理子		月	1					●		●
UAE05500	臨床心理基礎実習	継続	実習	2	1	選択	4	4	上村恵津子、高橋史、茅野理恵、篠田直子		火	4~5	E401	心理教育相談室				●	●
UAE06600	臨床心理実習Ⅰ	継続	実習	2	2	選択	4	4	高橋知音、上村恵津子、茅野理恵、篠田直子、高橋史、向井秀文、三谷絵音		水	5~6	心理教育相談室					●	●
UAE12600	学校臨床心理実習	継続	実習	2	1	選択	集中	集中	茅野理恵		集中	集中						●	●
UAE07600	臨床心理実習Ⅱ（心理実践実習Ⅱ）	継続	実習	2	2	選択	4	4	高橋知音、上村恵津子、茅野理恵、篠田直子、高橋史、向井秀文、三谷絵音		木	4~5	E504					●	●
UAE08600	臨床心理実習Ⅲ（心理実践実習Ⅲ）	継続	実習	2	2	選択	4	4	高橋知音、上村恵津子、茅野理恵、篠田直子、高橋史、向井秀文、三谷絵音		【前期/後期】木/月	【前期/後期】2~3/5~6	心理教育相談室					●	●
UAE09600	臨床心理実習Ⅳ（心理実践実習Ⅳ）	継続	実習	2	2	選択	4	4	高橋知音、上村恵津子、茅野理恵、篠田直子、高橋史、向井秀文、三谷絵音		金	5~6	心理教育相談室					●	●
UAE10600	臨床心理実習Ⅴ（心理実践実習Ⅴ）	継続	実習	2	2	選択	4	4	高橋知音、上村恵津子、茅野理恵、篠田直子、高橋史、向井秀文、三谷絵音		水	2~3	心理教育相談室					●	●
UAE11600	心理実践実習Ⅰ	継続	実習	2	2	選択	集中	集中	高橋知音、上村恵津子、茅野理恵、篠田直子、高橋史、向井秀文、三谷絵音		集中	集中	心理教育相談室					●	●
専門発展科目群 心理学分野発展科目																			
UAF01500	人間の精神と社会環境特論	継続	講義	2	1	選択	2		越智康詞		火	4	N313				●	●	●
UAF02500	人間の精神と社会環境演習	継続	演習	2	1	選択		2	越智康詞		月	3	N313				●	●	●
UAF03500	学習過程論特論	継続	講義	2	1	選択	2		安達仁美		木	2	N305				●	●	●
UAF04500	学習過程論演習	継続	演習	2	1	選択		2	安達仁美		水	2	N305				●	●	●
UAF05500	人間形成論特論	継続	講義	2	1	選択	2		高柳充利	Zoomの回と、オンデマンドの回とがあります	火	4	N319				●	●	●
UAF06500	人間形成論演習	継続	演習	2	1	選択		2	高柳充利		火	5	N316				●	●	●
UAF07500	音楽心理学特論	継続	講義	2	1	選択	2		小野貴史		水	2	N403				●	●	●
UAF08500	音楽心理学演習	継続	演習	2	1	選択		2	小野貴史		水	2	N403				●	●	●
UAF09500	野外教育グループカウンセリング特論	継続	講義	2	1	選択	2		瀧直也		月	4					●	●	●
UAF10500	野外教育グループカウンセリング演習	継続	演習	2	1	選択		2	瀧直也		月	4					●	●	●
UAF11500	比較教育学特論	継続	講義	2	1	選択	2		林寛平		木	2					●	●	●
UAF12500	比較教育学演習	継続	演習	2	1	選択		2	林寛平		木	2					●	●	●
UAF13500	国際精神保健学特論	継続	講義	2	1	選択	2		友川幸		水	2	E310				●	●	●
UAF14500	国際精神保健学演習	継続	演習	2	1	選択		2	友川幸		水	2	E310				●	●	●
UAF15500	認知工学特論	継続	講義	2	1	選択	集中		森下孟		集中	集中	学びセンター103				●	●	●
UAF16500	認知工学演習	継続	演習	2	1	選択		集中	森下孟		集中	集中	学びセンター103				●	●	●
UAF17500	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）	継続	講義	2	1	選択		2	篠田直子		火	3	E401	E503			●	●	●
UAF18500	障害児・障害者心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）	継続	講義	2	1	選択		2	高橋知音、向井秀文		木	2	N320				●	●	●
UAF19500	教育分野に関する理論と支援の展開	継続	講義	2	1	選択		2	茅野理恵、篠田直子		月	4	E401				●	●	●
UAF20500	学校臨床心理学特論	継続	講義	2	1・2	選択			上村恵津子	本年度休講（偶数年度開講）								●	●
UAF21500	教育心理学特論	継続	講義	2	1	選択	集中		島田英昭	オンデマンド	集中	集中					●	●	●
UAF22500	教育心理学演習	継続	演習	2	1	選択	2		島田英昭		木	3	N104				●	●	●
UAF23500	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	継続	講義	2	1・2	選択	集中	集中	小林万洋〔非〕、向井秀文	隔年開講(奇数年度開講)	集中	集中					●	●	●
UAF24500	社会心理学特論（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）	継続	講義	2	1	選択		2	篠田直子		木	3	E401				●	●	●
UAF25500	心の健康教育に関する理論と実践	継続	講義	2	2	選択	2		茅野理恵		火	3	E401				●	●	●
UAF26500	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）	継続	講義	2	1・2	選択			未定〔非〕、向井秀文	本年度休講（偶数年度開講）							●	●	●

UAF27500	認知心理学特論	継続	講義	2	1	選択	2		三和秀平		金	4	N102				●	●		
UAF28500	認知心理学演習	継続	演習	2	1	選択		2	三和秀平		木	3	N102				●	●	●	
UAF29500	発達心理学特論	継続	講義	2	1	選択		2	水口崇		金	3	N202				●	●	●	
UAF30500	発達心理学演習	継続	演習	2	1	選択	2		水口崇		月	3	N104				●	●	●	
UAF31500	実験心理学研究	23UA	演習	2	1～2	選択			今井章	本年度休講（隔年開講）							●		●	
UAF32500	基礎心理学研究	23UA	演習	2	1～2	選択		2	今井章	隔年開講	水	6					●		●	
UAF33500	認知心理学研究	23UA	演習	2	1～2	選択			高瀬弘樹	本年度休講（隔年開講）							●		●	
UAF34500	生理心理学研究	23UA	演習	2	1～2	選択		2	高瀬弘樹	隔年開講	火	6					●		●	
UAF35500	社会心理学研究	23UA	演習	2	1～2	選択	2		岡本卓也	隔年開講	火	1					●		●	
UAF36500	グループダイナミックス	23UA	演習	2	1～2	選択	2		岡本卓也	隔年開講	火	2					●		●	
UAF37500	臨床心理学特論Ⅰ	継続	講義	2	1	選択	2		茅野理恵、高橋知音		月	4	N302	E503				●	●	
UAF38500	臨床心理学特論Ⅱ	継続	講義	2	1	選択	2		高橋史、篠田直子		火	1	E401					●	●	
UAF39500	臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）	継続	演習	2	1	選択		4	高橋知音、向井秀文		火	1～2	心理教育相談室					●	●	
UAF40500	臨床心理査定演習Ⅱ	継続	演習	2	1	選択	集中		吉野真紀〔非〕、高橋知音		集中	集中						●	●	
UAF41500	臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）	継続	演習	2	1	選択	2		高橋史、篠田直子		火	2	E401					●	●	
UAF42500	臨床心理面接特論Ⅱ	継続	講義	2	1	選択		2	茅野理恵、篠田直子		月	3	E101	E503				●	●	
UAF43500	学校臨床心理学演習	継続	演習	2	1・2	選択	2		上村恵津子	隔年開講(奇数年度開講)	月	1	E401					●	●	
UAF44500	学校心理学特論	23UA	講義	1	1	選択			茅野理恵	23UAの学生は「UAF44500 学校心理学特論」を履修登録して、「UAF64500 学校心理学特論」を受講すること。							●	●	●	
UAF45500	応用臨床心理学特論	継続	講義	1	1	選択	前期前半1		高橋史		水	2						●	●	●
UAF46500	特別支援教育特論	23UA	講義	1	1	選択			下山真衣	23UAの学生は「UAF46500 特別支援教育特論」を履修登録して、「UAF65500 特別支援教育特論」を受講すること。								●	●	●
UAF47500	心理教育的アセスメントの理論と実践	継続	演習	2	1・2	選択			向井秀文、高橋知音、島田英昭、水口崇	本年度休講（偶数年度開講）								●	●	●
UAF48500	学習科学特論		講義	2	1	選択	2		佐藤和紀		木	4	学びセンター103					●	●	●
UAF49500	学習科学演習	継続	演習	2	1	選択		2	佐藤和紀		木	4	学びセンター103					●	●	●
UAF50500	学習環境デザイン特論	継続	講義	2	1	選択	2		谷塚光典		月	1	N319					●	●	●
UAF51500	学習環境デザイン演習	継続	演習	2	1	選択		2	谷塚光典		月	1	N319					●	●	●
UAF52500	教授・学習心理学特論	継続	講義	2	1	選択	2		植原俊晴		火	3	W300					●	●	●
UAF53500	教授・学習心理学演習	継続	演習	2	1	選択		2	植原俊晴		火	3	W300					●	●	●
UAF54500	障害児者臨床心理学特論	継続	講義	2	1	選択	2		下山真衣		火	2	E202					●	●	●
UAF55500	障害児者臨床心理学演習	継続	演習	2	1	選択		2	下山真衣		火	2	E202					●	●	●
UAF56500	発達臨床生理心理学特論	継続	講義	2	1	選択	集中		宮地弘一郎		集中	集中						●	●	●
UAF57500	発達臨床生理心理学演習	継続	演習	2	1	選択		2	宮地弘一郎		木	3						●	●	●
UAF58500	応用行動分析学特論	継続	講義	2	1	選択	2		奥村真衣子		木	2	E106					●	●	●
UAF59500	応用行動分析学演習	継続	演習	2	1	選択		2	奥村真衣子		木	2	E106					●	●	●
UAF60500	記憶心理学研究	23UA	演習	2	1～2	選択		2	松本昇	隔年開講	金	2						●		●
UAF61500	精神病理学研究	23UA	演習	2	1～2	選択			松本昇	本年度休講（隔年開講）								●		●
UAF62500	感情心理学研究	23UA	演習	2	1～2	選択		2	白井真理子	隔年開講	水	3						●		●
UAF63500	精神生理学研究	23UA	演習	2	1～2	選択			白井真理子	本年度休講（隔年開講）								●		●
UAF64500	学校心理学特論	24UA～	講義	2	1～2	選択	集中	集中	茅野理恵	EA（オンデマンド）と対面（長野開講）の併用	集中	集中	E503					●	●	●
UAF65500	特別支援教育特論	24UA～	講義	2	1	選択	2		下山真衣		火	3	E203					●	●	●
UAF66500	投影法特論	24UA～	講義	2	1	選択	集中	集中	高橋知音、茅野理恵、篠田直子、高橋史、向井秀文		集中	集中	心理教育相談室						●	●

大学院共通教育用科目について

本学では、専門によらず幅広く学ぶことに役立つ科目を全大学院学生に開放し、自研究科以外で開講されている科目を受講することにより、広い視野を身につけてもらうことを目的として、大学院共通教育用科目を開講しています。2025 年度の開講科目は以下のとおりです。

2025 年度大学院共通教育用科目一覧

開講研究科	科目名	開講時期	担当教員名	単位	開講キャンパス 教室	備考
総合人文社会科学 研究科	教育心理学特論	前期集中	島田英昭	2	オンライン開講	eALPS に掲載
	発達臨床生理心理学特論	前期集中	宮地弘一郎	2	オンライン開講	eALPS に掲載
総合理工学研究科	大学院と社会	前期集不定	LI MIN	2	オンライン開講	eALPS に掲載
	大学発技術系ベンチャー実践論	前期集不定	杉原伸宏	2	オンライン開講	詳細は後日
	臨床医学概論	後期金 4	植村健他	2	オンライン開講	eALPS に掲載
総合医理工学研究科	知財管理特講	前期集不定	松山紀里子	2	オンライン開講	eALPS に掲載
	イノベーションセミナー	後期末定	植村健他	2	オンライン開講	eALPS に掲載 (日程の詳細含む)

履修登録及び記入上の注意

- * 受講を希望する場合は、「大学院共通教育用科目受講登録票」を所属研究科の指定する履修登録期日までに、所属研究科の学務担当窓口へ提出してください。
大学院共通教育用科目一覧にある科目であっても、自分の所属研究科の科目については、必ず所属研究科における履修登録を行ってください。
- * 科目によっては、受講登録票を利用せず受講登録を行う科目があります。必ず掲示等や所属研究科の学務担当窓口で確認してください。
- * 履修にあたっては、必ず事前に指導教員と相談し履修計画を立てたうえ、登録を行ってください。
- * 大学院共通教育用科目は全研究科で単位として認められますが、修了要件に含まれるか否かは研究科毎に異なります。必ず所属研究科の学務担当窓口で確認してください。
- * 各科目のシラバスは、「信州大学シラバス検索システム」から確認できます。
<https://campus-3.shinshu-u.ac.jp/syllabusj/Top>
「大学院共通教育用科目のみを検索」から検索
- * 時間割等の開講情報は変更となる場合があります。最新情報はシラバス、キャンパス情報システムで各自確認してください。

HPに掲載している履修案内からは心理学分野教員名簿、事務窓口の記載を省略しています。
eALPS掲載の履修案内で確認してください。

HPに掲載している履修案内からは校舎配置図の記載を省略しています。
eALPS掲載の履修案内で確認してください。

キャンパス情報システムについて

「キャンパス情報システム」は、インターネットが利用できる環境であれば、学内・学外を問わずいつでも使用でき（メンテナンス時間帯を除く）、WEB上で履修登録や成績の確認等、授業に関する手続を行うことができるほか、休講情報や大学からのお知らせ等を閲覧することができます。

（※公用掲示板に掲示される情報が全てキャンパス情報システムに掲載されるわけではありませんので注意してください。）

【重要】システム改修のため、2025年11月にキャンパス情報システムがリニューアルする予定です。新たなシステムの利用方法は改めてお知らせします。

キャンパス情報システムでできること

講義情報の参照	休講
	補講
	時間割・講義室等変更
	集中講義日程
	授業に関する情報
履修・成績関係	履修登録
	履修確認
	授業時間割表印刷
	出席状況の確認
	成績確認
	成績通知書印刷
	ディプロマ・サプリメント
	授業アンケート
	シラバス参照
学生生活情報の参照	授業料免除・奨学金申請情報
	授業料免除・奨学金連絡事項
	健康診断結果
お知らせの参照	大学からのお知らせ
	アルバイト情報
	イベント・セミナー情報
就職関連情報の参照	求人情報検索
	会社説明会情報検索
	企業情報検索
	インターンシップ情報検索
	合同企業説明会・就職セミナー情報
	公務員関係・資格試験・各種イベント・その他情報
ユーザー情報	登録情報確認・修正

利用方法

最初に利用する場合はユーザー登録が必要です。詳細については、次ページ以降を参照してください。

各項目の利用方法は、キャンパス情報システムトップページのメニュー「操作手引」のページに掲載されている操作手引書を参照してください。

1. キャンパス情報システムへの接続方法

信州大学

ポータルサイト ACSU

[ホーム](#) [パスワード変更](#) [パスワードリマインダ設定](#) [パスワードリ](#)

シラバス・キャンパス情報・出席確認

[シラバス](#) [キャンパス情報システム](#)

<https://acsu.shinshu-u.ac.jp/>

【学籍情報】			
学部名	文系	学科(課程・系)	修士課程
氏名		学籍番号	

【ローマ字氏名】

姓	
名	

・出生地と入学は、姓を「姓+大文字」、名は「(文字数が多い場合は、2文字目以降の小文字)で記入してください。【例】(姓)田中太郎の場合：SHANOHU Ta
 ・内閣入學なら、「J」(ポート・J)は行頭か10番文字目まで記入してください。
 ・英文訂正用紙に使用しますので正確に等願ってください。

【メールアドレス】

大学(ACSU)	@shinshu-u.ac.jp
----------	------------------

【現住所】

郵便番号		番号補遺			
住 所	都道府県				
	市町村等				
	番地以降	※市・町村の名称と郵便番号を必ず記入			
電話番号	携帯	-	-	-	3桁・4桁・4桁
	固定	-	-	-	

【保証人(父母等)】

氏名					
フリガナ					
姓 納					
郵便番号		番号補遺			
住 所	都道府県				
	市町村等				
	番地以降				
電話番号	携帯	-	-	-	3桁・4桁・4桁
	固定	-	-	-	

【保善先・緊急連絡先(1)】

氏名					
フリガナ					
姓 納					
郵便番号		番号補遺			
住 所	都道府県				
	市町村等				
	番地以降				
電話番号	携帯	-	-	-	3桁・4桁・4桁
	固定	-	-	-	

【緊急連絡先(2)】

氏名					
フリガナ					
姓 納					
郵便番号		番号補遺			
住 所	都道府県				
	市町村等				
	番地以降				
電話番号	携帯	-	-	-	3桁・4桁・4桁
	固定	-	-	-	

(2) 右のように入力内容確認画面が表示されますので、入力内容の確認を行ってください。**(この段階では、まだ入力内容の確定はされていません。)**

入力内容が正しければ、「登録」ボタンを、訂正する場合には、「入力に戻る」ボタンを押してください。

※入力内容に問題があると、エラーメッセージが表示されますので、入力内容の訂正、または不足項目の入力をしてください。

キャンパス情報システム利用者登録

※学籍情報は完了していません。学籍情報は完了した後に学籍情報登録ボタンを押してください。

学籍情報

学籍番号	氏名	学籍(学年)	学籍(学期)
14M1234F	信大 太郎	14	1

【入学情報】

入学年度	入学学期	入学月
14	1	1

【メールアドレス】

大学(ACSU)	メールアドレス
14M1234F	14M1234F@shinshu-u.ac.jp

【住所】

郵便番号	市区町村	番地
〒100-0001	東京都千代田区	1-1-1

【電話番号】

電話番号	携帯番号
03-1234-5678	090-1234-5678

【親(家族)情報】

氏名	フリガナ	性別	年齢
父 太郎	タロウ	男	45

【メールアドレス】

大学(ACSU)	メールアドレス
14M1234F	14M1234F@shinshu-u.ac.jp

【住所】

郵便番号	市区町村	番地
〒100-0001	東京都千代田区	1-1-1

【電話番号】

電話番号	携帯番号
03-1234-5678	090-1234-5678

【操作】

登録 入力に戻る

(3) ユーザー登録が完了すると、以下の画面が表示され、大学(ACSU)のメールアドレスあてに確認用のメールをお送りします。

キャンパス情報システム利用者登録

登録が完了しました。

大学(ACSU)のメールアドレス(14M1234F@shinshu-u.ac.jp)に確認用のメールを送信しました。
そのメールに書かれているアドレスにアクセスすると、キャンパス情報システムが利用可能になります。

学籍情報は担当者が確認してから登録しますので、変更が反映されるまで数日かかる場合があります。
登録が完了しましたらメールでご連絡します。

[キャンパス情報システムトップへ](#)

件名：キャンパス情報システム利用者登録受付のお知らせ
本文：キャンパス情報システム利用者登録を受け付けました。

下記アドレスにアクセスすることにより、キャンパス情報システムが利用可能になります。
<http://campus.shinshu-u.ac.jp/CampusWebJunc.dll/confmail?ID=xxxxxxxxxxxxxx>
xxxxxx

●登録内容

.....

このメールに心当たりのない場合は各学部窓口までお問い合わせ下さい。

(4) 確認用のメールに記載された URL にアクセスすると以下の画面が表示され、キャンパス情報システムが利用可能になります。引き続きキャンパス情報システムを利用する場合は、この画面に記載された「ACSU トップページへ」のリンクをクリックして ACSU に再度ログインし、メニューからキャンパス情報システムを選択してください。

メールアドレスを確認しました

14M1234F 学生氏名 信大 太郎 さん
登録されたメールアドレスを確認しました。
[ACSUトップページへ](#)

3. その他利用上の注意事項

●自分の登録内容の確認・変更をしたい

- ⇒メニューの「ユーザー情報」→「登録情報確認・修正」から、自分の登録情報を確認できます。現住所、保証人（父母等）、帰省先・緊急連絡先（１）、緊急連絡先（２）については登録情報の変更もできます。
- ・登録情報の変更を行った場合は、変更受付メールが届きます。（※担当者が確認してから登録するため、変更が反映されるまで数日かかる場合があります。）
 - ・前期と後期に初めてログインする時には、登録情報（現住所、保証人（父母等）、帰省先・緊急連絡先（１）、緊急連絡先（２））の確認画面が表示されます。変更があった場合は変更項目の入力をしてください。

※ 登録情報に変更があった場合には、“必ず”変更の登録をしてください。

電話番号については、変更を怠ると大学からの至急・重要な連絡が受け取れなくなってしまうです。

保証人（父母等）、帰省先・緊急連絡先（１）、緊急連絡先（２）に関する情報についても、登録情報に変更があった場合には、必ず変更の登録をしてください。

●ACSUの「パスワード」または「多要素パスワード」を忘れた

学生証を持参し「研究科学務担当係」窓口で「パスワード」または「多要素パスワード」初期化の依頼をしてください（電話やメールでは受け付けません）。「パスワード」と「多要素パスワード」は両方セットで初期化します（片方だけの初期化はできません）。

入学時に配付された初期のパスワードを知りたい場合は、学生証を持参し「研究科学務担当係」窓口で確認してください。電話やメールでは受け付けません。

●大学（ACSU）のメールを他のメールアドレスに転送したい

⇒信州大学情報基盤センターのHPの「信州大学メール」→「Gmail 転送設定」を参照してください。

●キャンパス情報システムについての不明な点は以下に照会してください。

窓口 各研究科学務担当係

電話 学務課 （0263）37-2426



「Web による履修登録・成績確認」操作手引書

履修登録を行う前に、キャンパス情報システムにユーザー登録してください。

締め切り間際はアクセスが集中し、処理時間がかかることが予想されますので、余裕を持って登録してください。履修登録は、学内のパソコン・学外(自宅等)のパソコンの外、スマートフォンからも行えます。(一部の機種を除く。)

パソコンのブラウザ(Google Chrome を推奨)により、ACSUから、キャンパス情報システムに接続してください。(ACSU の URL: <https://acsu.shinshu-u.ac.jp/>)

メニュー「◆履修・成績」から「履修・成績」を選択

履修・成績メニューから「履修登録」を選択。

※登録する授業のコードが全てわかっている場合は「(クイック入力)」で登録できます。

履修確認期間ではメニューが「履修確認」になり、履修登録内容の確認・修正ができます。

確認期間終了後は修正できません。

※成績の確認や「成績通知書」を印刷したい場合は「成績確認」を選択。

注意 30分間サーバーにアクセスがないと自動的にログオフ(切り離し)されます。入力途中のデータは保存されませんので、注意してください。

▼履修登録・修正

当該曜日・時限のコード欄にコードを入力します

コードがわからない場合は当該曜日・時限欄の「 (検索)」をクリック

検索条件を設定し「検索」をクリック

※設定せずにそのまま「検索」をクリックすると、当該曜日・時限の授業全てを表示します。

登録したい授業先頭の「決定」をクリック

※ 前期前半・前期後半等の同一時間帯に行われる授業の登録は、当該曜日時限と「その他」に登録してください。
週2コマ開設される授業や、前・後期で時限の異なる通年授業は、いずれか1時限分のみを登録してください。
なお、確認画面の表示は、入力とは別表示になりますのでご注意ください。

履修登録

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 登録単位数 19

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラメージ	取消
月	1	01023	社会モデルで読み解く	渡邊 勉	2		☐
	2	01295	国際関係論ゼミ	柳村 哲	2		☐
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 亮	2		☐
	4						☐
金	1	01012	文化人類学概論	佐々木 昭	2		☐
	2	03367	星のまこと死のふみ	中島 弘	2		☐
	3						☐
	4						☐
その他	1						☐
	2						☐
	3						☐
	4						☐

登録内容に間違いがないことを確認して「登録」ボタンを押してください。

全て入力し終わったら「確認」をクリック

履修登録確認

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 登録単位数 19

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラメージ
月	1	01023	社会モデルで読み解く	渡邊 勉	2	
	2	01295	国際関係論ゼミ	柳村 哲	2	
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 亮	2	
	4					
金	1	01012	文化人類学概論	佐々木 昭	2	
	2	03367	星のまこと死のふみ	中島 弘	2	
	3					
	4					
その他	1	41231	スポーツ実習(総合野外活動)	古屋 順一	1	
	2					
	3					
	4					

登録内容に間違いがないことを確認して「登録」ボタンを押してください。

内容を確認し「登録」をクリック

履修登録

登録しました。

[履修・成績メニューに戻る](#)

この画面を必ず
確認すること
※以下同じ

入力された授業が
登録されます

▼登録した授業を取り消す

履修登録

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 登録単位数 19

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラメージ	取消
月	1	01023	社会モデルで読み解く	渡邊 勉	2		☒
	2	01295	国際関係論ゼミ	柳村 哲	2		☐
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 亮	2		☐
	4						☐
金	1	01012	文化人類学概論	佐々木 昭	2		☐
	2	03367	星のまこと死のふみ	中島 弘	2		☐
	3						☐
	4						☐
その他	1						☐
	2						☐
	3						☐
	4						☐

登録内容に間違いがないことを確認して「登録」ボタンを押してください。

取り消す授業の「コード」を消去するか
もしくは、「取消」にチェックし
「確認」をクリック

履修登録確認

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 登録単位数 17

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラメージ
月	1					
	2	01295	国際関係論ゼミ	柳村 哲	2	
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 亮	2	
	4					
金	1	01012	文化人類学概論	佐々木 昭	2	
	2	03367	星のまこと死のふみ	中島 弘	2	
	3					
	4					
その他	1	41231	スポーツ実習(総合野外活動)	古屋 順一	1	
	2					
	3					
	4					

登録内容に間違いがないことを確認して「登録」ボタンを押してください。

取り消した授業の空欄を確認し、
「登録」をクリック

履修登録

登録しました。

[履修・成績メニューに戻る](#)

登録した授業が
取り消されます

▼登録コードがすべてわかっている場合

メニューで「(クイック入力)」を選択

履修登録 (クイック入力)

学籍番号 0900999X 氏名 佐州 太郎 所属 人文学部

ここでは追加登録のみ行えます。修正・削除を行う場合は通常の画面で行ってください。
入力時にコードを入力して「確認」ボタンを押してください。

※キャンパス情報システムを利用した履修相談の対象となっている授業については登録できません※

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラメージ
月	1					
	2					
	3					
	4					
金	1					
	2					
	3					
	4					
その他	1					
	2					
	3					
	4					

登録内容に間違いがないことを確認して「登録」ボタンを押してください。

授業時間割表でコードを確認しながら、
登録したい授業の「コード」をすべて
入力し「確認」をクリック

履修登録確認

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 登録単位数 19

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラメージ
月	1	02061	初期仏教思想ゼミ	坂部 明	2	
	2	01295	国際関係論ゼミ	柳村 哲	2	
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 亮	2	
	4					
金	1	01012	文化人類学概論	佐々木 昭	2	
	2	03367	星のまこと死のふみ	中島 弘	2	
	3					
	4					
その他	1	41231	スポーツ実習(総合野外活動)	古屋 順一	1	
	2					
	3					
	4					

登録内容に間違いがないことを確認して「登録」ボタンを押してください。

内容を確認し「登録」をクリック

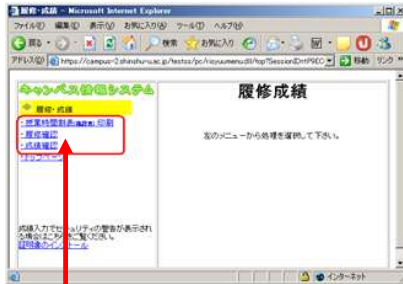
履修登録

登録しました。

[履修・成績メニューに戻る](#)

入力された授業が
登録されます

▼履修の確認



メニューから「履修確認」を選択



「印刷」をクリック(操作は以下の印刷処理と同じ)

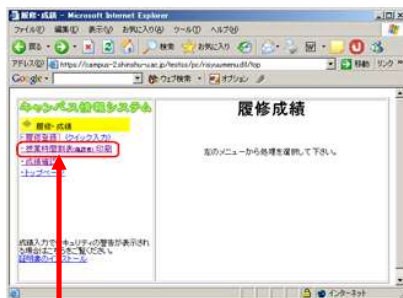
登録されている授業が
画面で確認できます

「修得単位数」をクリック



登録・修得単位数が
画面で確認できます

▼授業時間割表の印刷



メニューから「授業時間割表
(確認票)印刷」を選択

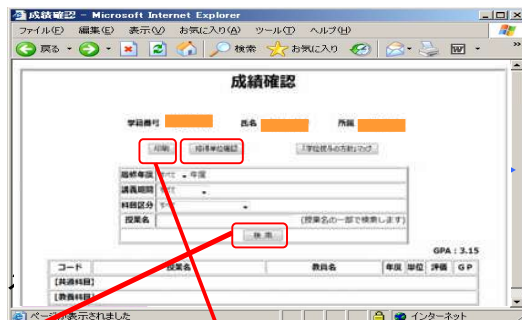
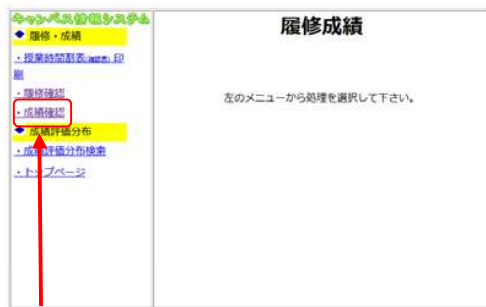


「印刷」をクリック
※「キャンセル」で印刷を中止



※登録期間中に出力すると【確認中】
と表示されます。

▼成績の確認



メニューから「**成績確認**」を選択

「**印刷**」をクリック

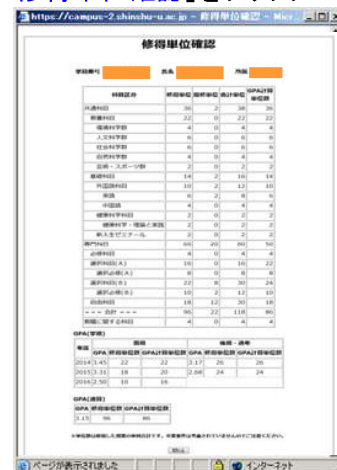
検索条件を設定し「**検索**」をクリック



「**印刷**」をクリック ※「**キャンセル**」で中止



「**修得単位確認**」をクリック



成績が画面で確認できます。

修得単位が画面で確認できます。
※卒業要件は加味されていません
ので注意してください。

※「履修中」と表示される科目はまだ成績処理が終了していない科目です。

※ 成績処理が終了しないと成績を確認することができません。成績開示日は共通教育及び学部ごとに異なりますので、便覧・掲示等により確認してください。成績通知書は証明書発行機からも出力できます。

履修登録・成績確認についての質問及び問い合わせ先（なるべく直接窓口においでください）

○学部 1 年次生・医学科 2 年次生

共通教育窓口

TEL:0263-37-2976, 0263-37-2867

○高年次生・大学院生

各学部(研究科)学務係

○キャンパス情報システム全般に関して

学務課

TEL:0263-37-2426

eALPS(信州大学共通教育基盤システム)利用の手引

eALPSで授業コースを利用するには
キャンパス情報システムから履修登録をする必要があります

1. eALPSへのアクセス

eALPSへアクセスするには、インターネットに接続できる
パソコンからWebブラウザを利用し
ポータルサイトACSU

<https://acsu.shinshu-u.ac.jp/>

へログインする必要があります。

ポータルサイトACSUにログイン後、画面上部「クイック
リンク」のメニューに表示される【eALPS】をクリックします。



図1 ポータルサイトACSU ログイン後のメニュー画面

2. eALPS時間割利用方法

eALPSへアクセスすると、eALPS時間割に、各自履修登録をしている授業名が表示されます。eALPS時間
割に表示されている授業名をクリックすると、その授業コースを利用することができます。

eALPS時間割の詳細については、下の図2を参照してください。

【年度選択】

過去のコースを閲覧する時は
年度を選択します。

【e-Learning センターからのお知らせ】

重要なお知らせが掲載されます。必ず確認してください。

【開講期間】【学部リスト】

時間割に表示されない科目の確認は
こちらのボタンから行います。
(次ページ以降の説明に従ってください。)

【お問い合わせ】【サポート】

メールでe-Learning センターに問い合わせ
eALPSサポートサイトへのリンク

【授業名】

履修登録をした授業名が表示されます。

【各種アクセスリンク】

各授業に関するアンケート等への
アクセスリンクが表示されます。

【コース情報】

開講時期・時間割コード・担当教員等
コース情報が表示されます。

【集中・不定】【ガイダンス・その他】

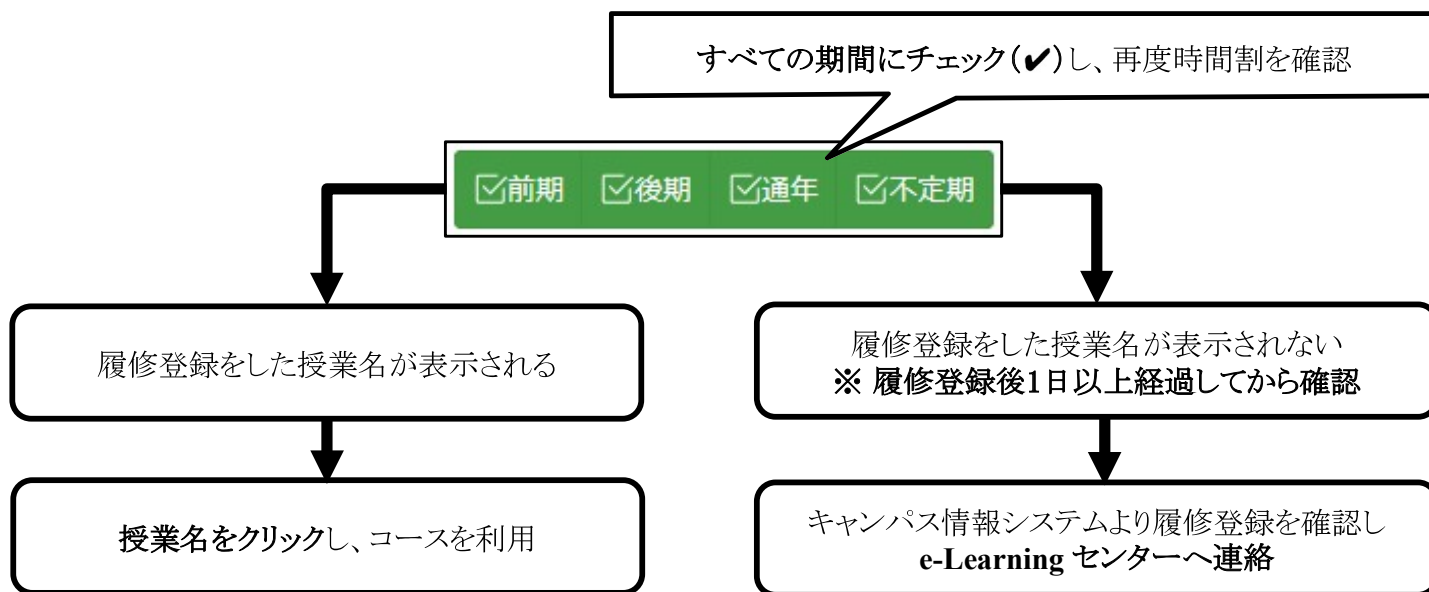
開講時期が“集中・不定期”の授業や
シラバスにないガイダンス用コース等は
時間割表欄外に表示されます。

図2 各自のeALPS時間割画面

※ 時間割に授業名が表示され、授業コースを利用するには、キャンパス情報システムに履修登録をしてから **1日程度** かかります。
※ eALPS時間割は、キャンパス情報システムの時間割とは表記が異なります。

3. eALPS時間割 期間表示の変更方法

履修登録をしている授業名がeALPS時間割に表示されない場合は、表示期間を変更します。
 ※ 時間割欄外（[集中・不定] の欄）に表示される科目があります。そちらも確認してください。



4. eALPS時間割に表示されない授業コースの検索と利用方法

ゲスト公開や自己登録等のコース(履修登録なしに利用できるコース)を利用したい場合は、以下の手順でコースの検索を行い授業コースを利用します。

4-1. 授業科目が属する学部を選択

eALPSでは、授業を開講している学部サイト内に、授業コースが開設されています。

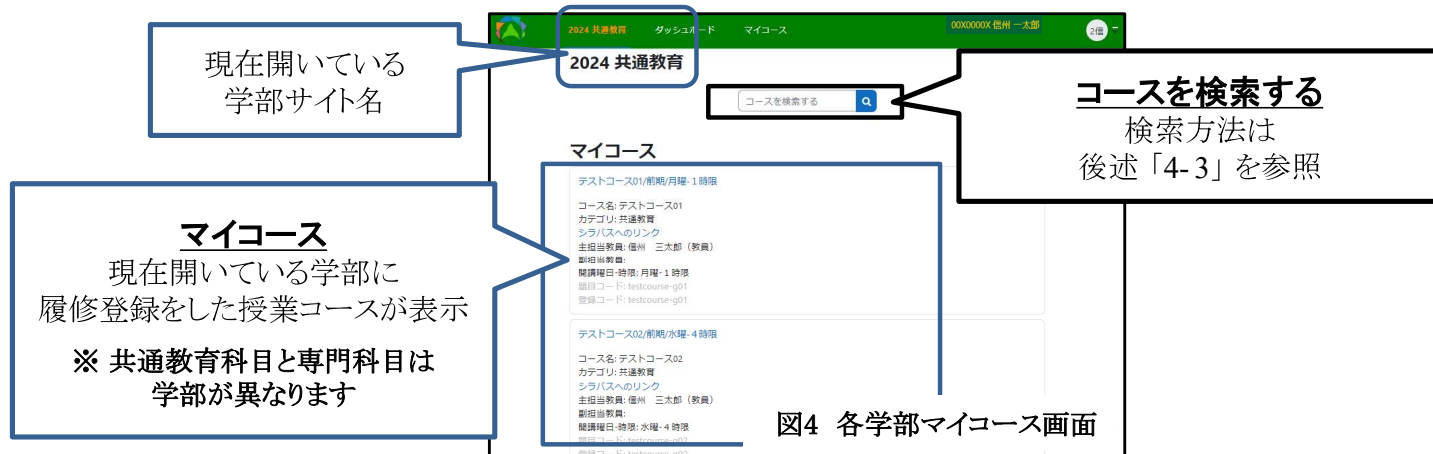
eALPS時間割を学部リストに変更し、検索する授業科目が属する学部名を選択します。



図 3 学部リスト画面

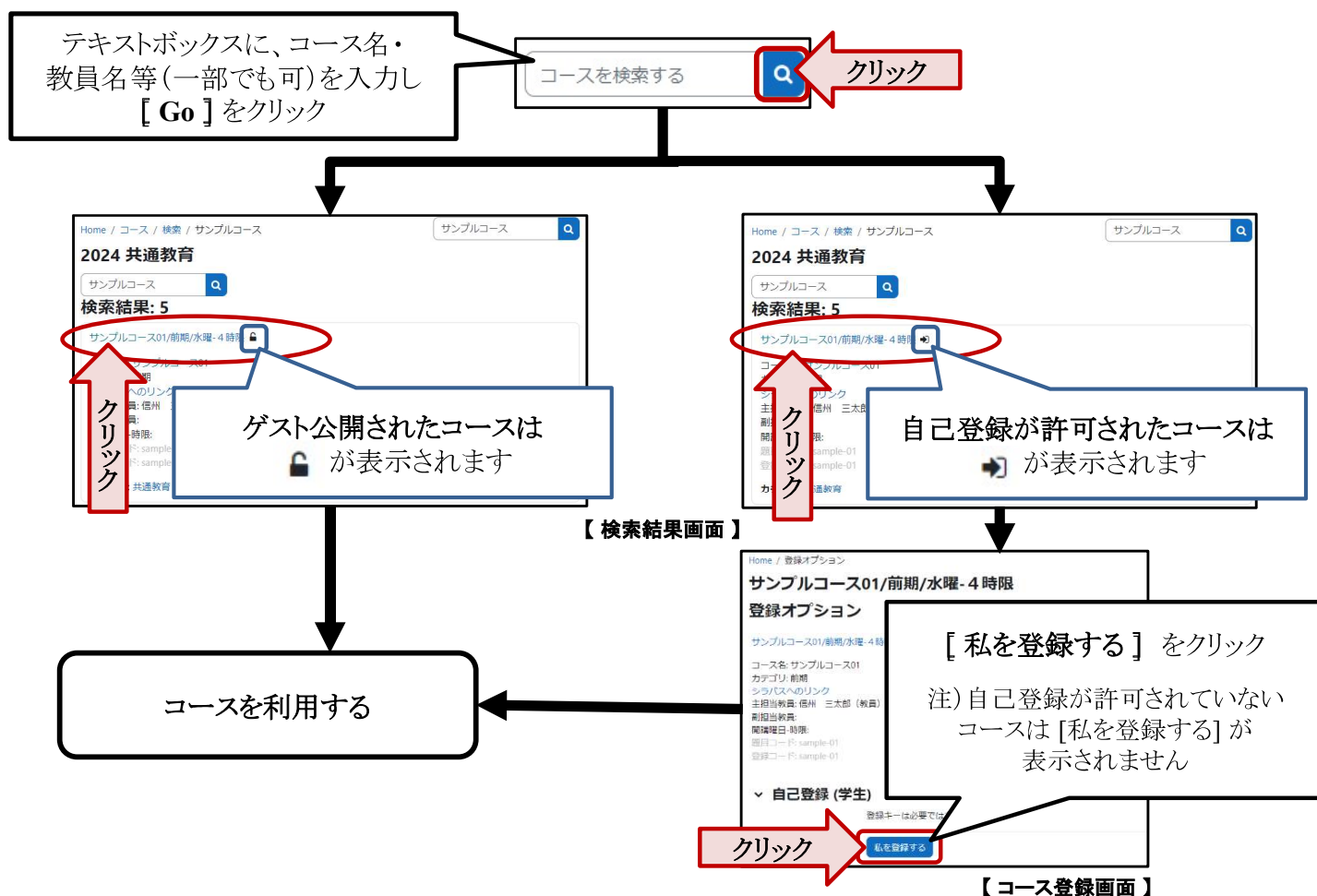
4-2. 各学部マイコース画面の表示

eALPS 学部リストから各学部サイトへアクセスするとeALPSマイコース画面が表示されます。



4-3. コースの検索と利用方法

ゲスト公開や自己登録を許可しているコースは、履修登録をしていなくても利用できます。履修登録前に授業コースを閲覧したい、教員の指示でシラバスにないコースを利用する場合は、eALPSマイコース画面でコースを検索して利用します。



5. 相談窓口

eALPS の利用方法で不明な点がございましたら、e-Learning センターにメールを送っていただくか、直接e-Learningセンターまでお越しください。

問い合わせの際は、授業コース名(時間割コード)・お困りの内容・利用端末の環境(OSや利用ブラウザ)等できるだけ詳細をお知らせください。

メールアドレス: elarning@shinshu-u.ac.jp

場所: 共通教育第1講義棟 南校舎 2階
(平日 9:00 ~ 17:00)



○信州大学における授業の出席に関する要項

(令和4年11月16日信州大学要項第82号)

第1 趣旨

この要項は、信州大学の学生の授業の出席に関し、必要な事項を定める。

第2 授業への出席

学生は、履修する授業の全ての回に出席することを基本とする。

第3 授業に出席できない場合の学修の補充

- 1 学生は、第4に規定する事由により授業に出席できない場合は、第5に規定する方法により、授業担当教員に、当該授業内容について学修の補充を受けるための申出を行うことができる。
- 2 学生から前項に基づく申出を受けた授業担当教員は、当該授業時間分の学修について補充し、当該学生が履修上不利益とならないように配慮するものとする。ただし、複数回にわたり出席できない等の理由により単位の修得が困難であると授業開講部局が判断した場合には、これを行わないことがある。
- 3 前項に規定する学修の補充は、レポートやe-Learningの活用等、当該授業の特性に合わせた方策により行うものとする。
- 4 学生が第4に規定する事由以外の事由で授業に出席できない場合の学修の補充は、授業担当教員の判断によるものとする。
- 5 学生が学校保健安全法施行規則第18条に規定する感染症にかかった場合等の学修の補充は、信州大学における学校保健安全法に基づく出席停止に関する要項(令和3年信州大学要項第74号)において定める。

第4 学修の補充の対象とする事由、対象期間及び学修の補充の申出に必要な書類

第3第2項に規定する学修の補充の対象とする事由、対象期間及び学修の補充の申出に必要な書類は次の表のとおりとする。

学修の補充の対象とする事由	必要書類	学修の補充の対象期間
2親等以内の親族又は配偶者（婚姻の届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下この表において同じ。）が死亡し、葬儀等のために授業への出席が困難である場合	会葬礼状等、事実が確認できる書類	1親等の親族又は配偶者の死亡は連続する7日以内、2親等の親族は連続する3日以内
病気やけがで授業への出席が困難である場合	授業への出席が困難であることの事情及び期間が分かる診断書等の書類	病気やけがで授業への出席が困難であると認められる期間
裁判員の参加する刑事裁判に関する法律に基づく裁判員の選任手続及び裁判員の職務従事のため裁判所に出頭する場合	裁判所からの呼出状又は出頭証明書の写し	移動時間を含めた、当該手続及び職務の遂行に必要であると認められる期間
災害又は公共交通機関の遅延・運休により、授業への出席が困難である場合	罹災証明書、公共交通機関が発行する遅延又は運休等の事実が確認できる証明書類	災害又は公共交通機関の遅延・運休により当該授業に出席できなかったと認められる期間
その他授業開講部局の長が認める場合	授業に出席できない事由の概要及び期間が分かる書類	授業開講部局の長が認める期間

- 2 前項のその他授業開講部局の長が認める場合の詳細は、授業開講部局の学生便覧等において定める。

第5 学修の補充の申出に関する手続

- 1 学生は、第3第1項に規定する申出として、授業開講部局が定める申出書に第4に規定する必要書類を添えて、各部局の事務担当者に、事由の発生後できるだけ速やかに提出する。
- 2 各部局の事務担当者は、学生から提出された申出書を、学生が履修登録している授業の担当教員に送付する。
- 3 その他の手続に関する詳細は、授業開講部局の学生便覧等において定める。

附 則

この要項は、令和5年4月1日から実施する。

○信州大学における学校保健安全法に基づく出席停止に関する要項

(令和3年1月7日信州大学要項第74号)

第1 趣旨

この要項は、信州大学の学生が学校保健安全法施行規則第18条に規定する学校において予防すべき感染症（以下「感染症」という。）にかかった場合等の授業の出席の取扱いに関し、必要な事項を定める。

第2 出席停止

- 1 学長は、感染症にかかった学生、かかっている疑いがある学生又はかかるおそれのある学生があるときは、授業への出席を停止させることができる。ただし、オンラインで実施する授業への出席について学生が申し出た場合は、これを妨げない。
- 2 出席停止の期間は、学校保健安全法施行規則第19条の規定を基準として、総合健康安全センター長が決定し、出席停止の理由とともに学生に通知する。

第3 感染症にかかった場合等の申告

学生は、感染症にかかった場合又はかかっている疑いがある場合は、速やかにその旨を大学に申告しなければならない。

第4 出席停止期間中の授業の扱い

- 1 出席停止期間中の授業については、欠席扱いとしない。
- 2 出席停止期間が長期間にわたる場合の取扱いについては、その都度当該学生の所属部局及び学生が受講する授業の開講部局間で協議する。

第5 授業担当教員への情報共有

学生が出席停止となった場合は、当該学生が履修登録している授業の担当教員に情報共有する。

第6 授業担当教員への報告

出席停止とされた学生は、第2第2項の通知を示して授業担当教員に出席停止を受けたことを報告する。

第7 出席停止とされた学生への配慮義務

第6の報告を受けた授業担当教員は、当該学生に対し、レポートやe-Learningの活用等、当該授業の特性に合わせた方策により出席停止期間中の学修を補充する支援を行い、当該学生が履修上不利益とならないように配慮しなければならない。

第8 試験の取扱い

出席停止期間中の試験の取扱いについては、当該授業科目を開講する部局の判断において、追試験の実施やレポート等で対応し、当該学生が履修上不利益とならないように配慮する。

附 則

この要項は、令和3年4月1日から実施する。

附 則(令和3年2月12日令和2年度要項第10号)

この要項は、令和3年4月1日から実施する。

附 則(令和4年11月16日令和4年度要項第5号)

この要項は、令和5年4月1日から実施する。

学校保健安全法施行規則第 18 条に規定する感染症にかかった場合等の手続について

学生が新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等の学校保健安全法施行規則第 18 条に規定する学校において予防すべき感染症にかかった場合等においては、感染症拡大防止のため、「信州大学における学校保健安全法に基づく出席停止に関する要項」に基づき、「出席停止」となりますので、以下のとおり手続を行ってください。

※感染症に関する問合せ：総合健康安全センター

※授業に係る手続に関する問合せ：所属学部の学務係、共通教育窓口

信州大学における学校保健安全法に基づく出席停止に関する要項	実際の手続
第 1 趣旨 この要項は、信州大学の学生が学校保健安全法施行規則第 18 条に規定する学校において予防すべき感染症（以下「感染症」という。）にかかった場合等の授業の出席の取扱いに関し、必要な事項を定める。	・学校保健安全法施行規則第 18 条に規定する学校において予防すべき感染症の詳細は、総合健康安全センターのウェブサイトに掲載していますので、参照してください。 URL: https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/health/common/docs/common/restrictions.pdf
第 2 出席停止 1 学長は、感染症にかかった学生、かかっている疑いがある学生又はかかるおそれのある学生があるときは、授業への出席を停止させることができる。ただし、オンラインで実施する授業への出席について学生が申し出た場合は、これを妨げない。 2 出席停止の期間は、学校保健安全法施行規則第 19 条の規定を基準として、総合健康安全センター長が決定し、出席停止の理由とともに学生に通知する。	・感染症にかかった又はかかっている疑いがある場合は、ACSU にログインし、「【学生用】感染症等発生・消失報告」メニューから「発生報告」登録を行ってください。 ・登録が完了すると、感染症等報告システムから登録完了メール及び出席停止期間通知（始期）メールが送信されます。 ・登録内容について、総合健康安全センターから電話で聞き取りをする場合がありますので、必ず対応してください。
第 3 感染症にかかった場合等の申告 学生は、感染症にかかった場合又はかかっている疑いがある場合は、速やかにその旨を大学に申告しなければならない。	・症状が消失したら、再度、「【学生用】感染症等発生・消失報告」メニューから「症状消失」登録を行ってください。出席停止期間（終期）通知メールが送信されます。 ・感染症等報告システムから出席停止の旨をメールで通知された学生は、対面で行われる授業への出席が停止されます。 ・体調に支障がなく、オンラインで実施されている授業へ自宅からアクセス可能な場合は、出席しても構いません。 ・<u>出席停止期間中、入院していない場合は、自宅待機してください。感染拡大防止のためサークル活動やアルバイト等も行わないでください。</u>
第 4 出席停止期間の授業の扱い 1 出席停止期間中の授業については、欠席扱いとしない。 2 出席停止期間が長期間にわたる場合の取扱いについては、その都度当該学生の所属部局及び学生が受講する授業の開講部局間で協議する。	※出席確認システムには出席停止期間は反映されません。
第 5 授業担当教員への情報共有 学生が出席停止となった場合は、当該学生が履修登録している授業の担当教員に情報共有する。	・学生が出席停止になると、教員が利用するキャンパス情報システムの受講者名簿に出席停止期間が表示されます。

第6 授業担当教員への報告 出席停止とされた学生は、第2第2項の通知を示して授業担当教員に出席停止を受けたことを報告する。	・感染症等報告システムから送信された出席停止期間が記載されているメールを授業担当教員に転送または印刷して提示することで、出席停止を受けたことを報告し、出席停止期間中の授業の学修の補充について、教員から指示を受けてください。 ・教員への報告は、状況に応じて、出席停止通知後または症状消失後速やかに行ってください。
第7 出席停止とされた学生への配慮義務 第6の報告を受けた授業担当教員は、当該学生に対し、レポートやe-Learningの活用等、当該授業の特性に合わせた方策により出席停止期間中の学修を補充する支援を行い、当該学生が履修上不利としないように配慮しなければならない。	・学生から報告を受けた教員は、キャンパス情報システムの受講者名簿に記載されている出席停止期間が学生の申し出と一致するかを確認した上で、学生に対し、出席停止期間中の授業について、レポートやe-Learningの活用等の方策により学修を補充する支援を行います。
第8 試験の取扱い 出席停止期間中の試験の取扱いについては、当該授業科目を開講する部局の判断において、追試験の実施やレポート等に対応し、当該学生が履修上不利としないように配慮する。	・当該授業の開講部局で追試験制度が定められている場合には、その手続きに従ってください。追試験制度が定められていない場合には、授業担当教員の指示に従ってください。
附 則 (略) 附 則 (令和4年11月16日令和4年度要項第5号) この要項は、令和5年4月1日から実施する。	

《感染症等発生・消失報告システムの利用手引》

ACSU ログイン後の画面に表示されるメニュー「【学生用】感染症等発生・消失報告」をクリックします。



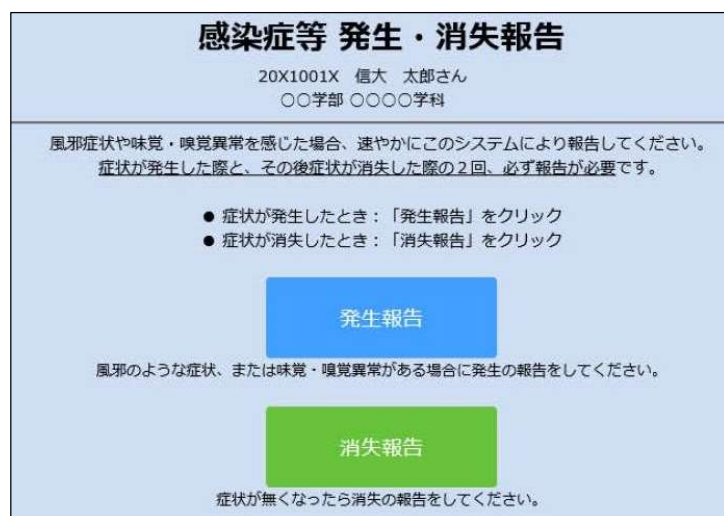
※メニューの表示位置は変更となる場合があります。

●症状が発生した場合：

「発生報告」をクリックすると、発生報告の入力画面に移動します。各画面に表示される指示に従って、必要事項を入力してください。登録が完了すると、登録完了画面に注意事項が表示されるので、必ず確認してください。

●発生報告後、症状が無くなった場合：

「消失報告」をクリックすると、消失報告の入力画面に移動します。各画面に表示される指示に従って、必要事項を入力してください。登録が完了すると、登録完了画面に注意事項が表示されるので、必ず確認してください。



※画面に表示されるメッセージは変更される場合があります。

学生・教員共通

【AIの活用】

人類とAIが共創する社会に向けて、授業等の学びの場でAIを活用しましょう。

【情報保護の徹底】

個人情報や守秘義務のある情報等の保護を徹底してください。AIの中には、入力された情報を蓄積し再利用するものがあり、情報が外部に漏れる可能性があります。

【著作権等保護の徹底】

著作権等の侵害にならないよう注意してください。AIの出力と自らのアイデアを区別し、必要に応じて適切な引用を行ってください。AIの出力に著作物の内容がそのまま含まれている場合、これに気付かず当該の出力を用いると剽窃に当たる可能性があります。

【情報収集の必要性】

AIと学びに関する情報収集に常に努めましょう。AIは急速に進化していますので、新たな問題が短期間で現れてくる可能性があります。

学生

【批判的判断の重要性】

AIの出力が正しいとは限らないことに注意してください。AIの出力が本当に正しいのか、別な見方や考え方があるのではないかと、筋道立てて考えているか等、常に批判的に考察することが、あなたの知的な成長につながります。

【授業達成目標に適した活用】

授業達成目標に適した活用を心がけてください。自分の解答をAIに委ねるなど、あなたの学びを妨げないようにしてください。

【授業ルールの遵守】

授業ごとに定められるルールに従ってください。教員は授業達成目標や授業内容に応じてルールを定めることがあります。学びの効果を高めるための配慮ですので、教員の指示に従ってください。

教員

【授業ルールの公開・周知】

授業達成目標や授業内容に応じて必要なAI活用ルールを定め、周知してください。その際には、活用の範囲や条件を具体的に示してください。

【評価方法の工夫】

必要に応じて、AI活用を前提に、AIだけでは解決できない課題設定を検討してください。

【AI活用方法の提案】

AIの活用法をそれぞれの学術分野で探究し、学生にAIに対する理解を深めるよう求め、有用な活用方法を伝えてください。

令和7年度（2025年度）
信州大学大学院
総合人文社会科学研究科
総合人文社会科学専攻
心理学分野 履修案内

総合人文社会科学専攻心理学分野
令和7年3月発行